

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第6区分
 【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公開番号】特開2005-1768(P2005-1768A)
 【公開日】平成17年1月6日(2005.1.6)
 【年通号数】公開・登録公報2005-001
 【出願番号】特願2004-173736(P2004-173736)
 【国際特許分類第7版】
 B 6 5 B 41/14
 【F I】
 B 6 5 B 41/14

【手続補正書】
 【提出日】平成17年10月4日(2005.10.4)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

互いに対抗した2つの横方向のフレーム部品(1a、1b)を有するフレームと、
 入口側から出口側へ長手の材料(7)を把持および輸送するための輸送装置と、
 輸送装置を移動するための駆動部とを含み、輸送装置は、入口側から出口側へ移動する
 第1および第2の輸送手段(5、6)を有し、
 第1輸送手段(5)に係合している一つの第1係合要素(10)と第2輸送手段(6)
 に係合している一つの第2係合要素(11)の少なくとも1つが設けられ、第1係合要素
 (10)は、2つの係合要素が同期されるように第2係合要素(11)に接続され、
第1および第2係合要素(10、11)は輸送装置の入口側に配置され、
前記駆動部は前記輸送装置の出口側に配置される、包装機。

【請求項2】
 第1および第2係合要素(10、11)はねじりに耐える軸(12)を介して回転に対し
 て固定して互いに接続されていることを特徴とする、請求項1に記載の包装機。

【請求項3】
 第1および第2係合要素(10、11)を一緒に駆動する駆動装置(13)を特徴とする
 、請求項1または2に記載の包装機。

【請求項4】
 第1および第2係合要素(10、11)の各々に対して1つの駆動装置を含み、前記駆動
装置は、前記第1および第2係合装置を同期して駆動する、請求項1または2に記載の包
装機。

【請求項5】
 駆動装置(13)が輸送装置の駆動と同期するように駆動装置(13)を制御する制御装
 置を含むことを特徴とする、請求項3または4に記載の包装機。

【請求項6】
 輸送装置は連続したチェーンとして構成され、係合要素(8-11)は連続したチェーン
 に係合する歯付きのホイールとして構成されることを特徴とする、請求項1から5のいず
 れかに記載の包装機。

【請求項7】
 輸送装置の駆動部は第1輸送手段(5)のための第1駆動要素(8)と、第2輸送手段(

6) のために第 2 駆動要素 (9) と、回転に対して固定するように駆動要素 (8、9) が装着された軸 (14) およびこの軸を駆動するための駆動装置 (15) を有することを特徴とする、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の包装機。

【請求項 8】

同期した係合要素 (10、11) の 2 以上の対が輸送経路に沿って設けられていることを特徴とする、請求項 1 から 7 のいずれかに記載の包装機。

【請求項 9】

係合要素 (10、11) の対には選択的に駆動部が設けられていることを特徴とする、請求項 1 から 8 のいずれかに記載の包装機。

【請求項 10】

駆動部が輸送装置の駆動と同期するように駆動部を制御する制御装置をさらに含むことを特徴とする、請求項 1 から 9 のいずれかに記載の包装機。

【請求項 11】

互いに対抗した 2 つの横方向のフレーム部品 (1 a、1 b) を有するフレームと、
入口側から出口側へ長手の材料 (7) を把持および輸送するための輸送装置と、
輸送装置を移動するための駆動部とを含み、輸送装置は、入口側から出口側へ移動する
第 1 および第 2 の輸送手段 (5、6) を有し、
第 1 輸送手段 (5) に係合している一つの第 1 係合要素 (10) と第 2 輸送手段 (6)
に係合している一つの第 2 係合要素 (11) の少なくとも 1 つが設けられ、
前記第 1 および第 2 係合要素 (10、11) は、前記輸送装置の入口側に配置され、前
記駆動部は前記輸送装置の出口側に配置された包装機における 2 つの輸送手段 (5、6)
の輸送経路の公差を最小にする方法であって、
前記 2 つの係合要素を結合することによって、第 1 係合要素 (10) と、第 2 係合要素
(11) とを同期させるステップを含む、方法。